



2022年2月12日 堅信式

### 四旬節の癒しの恵み

主任司祭 フィラデルフィ・パウオール

聖書の福音書に記されている人の癒しは、体の癒しだけではなく、心の癒しもあります。それは、信仰による新たな生活を始めることによつて、完全な癒しとなります。イエスが通つておられた時に生まれつき目の見えない人に会つて、目をお癒しになつたとマタイによる福音17:11〜19の中に書かれています。目が癒された人は物をいをしていて、他の人によく知られていた人であつたので、突然の癒しは公然の話題となります。さらに、別の人ではないかという疑いになつた時には「わたしがそうなのです。」と「言い、あの方が、わたしの目にこねた土を塗りました。」として、わたしが洗うと、見えるようになったのです。」と証しします。完全な癒しを受けた盲人は、あなたは人の子を信じますか」と、キリストが問われた言葉に「主よ、信じます」と答え、キリストの前にひざまずきます。皆さん、四旬節は私たちの病の癒しの時期です。自分の心の目を開き、キリストがお示しになつた救いの道を見分ける事ができるようにと祈る時間なのです。四旬節の始まりには頭に灰をかけていただき「悔い改めて、福音を信じなさい」と呼ばれました。何週間が経つた今日、聖書の言葉に示された信仰の道はどれくらい進んだでしょうか。回心のための信仰の道は、断食と祈り、聖書の言葉、慈善の業の実行によつて進める道です。神様の恵みのチャンスが無駄にしたことはありませんか。キリストが盲人の目につけた土を行つて、洗いなさい」と教えておられます。それは、私たちの暗闇の原因となる罪に気づかせていただき、赦しの秘蹟を受け、信仰の光に照らされる新たな人生のスタートを目指すという意味ではないでしょうか。それでは、四旬節に耳の中に響いている神の御言葉を心の中にも響かせていただき、癒された人生になるように祈り求めましょう。

#### 平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時  
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(小聖堂)  
火曜日 午後7時  
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時  
\*ゆるしの秘跡は各主日のミサ前に受けられます

#### 主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前、4時 聖体礼拝)  
日曜日 午前8時・9時30分・11時・午後6時  
Sunday Mass in English 9:30 am  
(in the Marian Hall)  
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

堅信おめでとうございます

堅信の秘跡を通して

2月12日

アンドレア 萩原逢人

2月12日、日曜日。この日、自分は神様を改めて意識し始めた。

教会での成人を意味する堅信式のために、何か月も堅信の勉強会で準備をしてきたので、無事に式

を終えることができなくて良かったと思う。堅信式は思っていたよりも長く感じた。司教様が執り行っていて、とても緊張したけれども、説教がとても面白く、分かりやすいので、いつの間にか、心が静まっていった。堅信式は、堅信の勉強、リハーサルから本番まで、神父様や代父の方をはじめ、様々な方々に支えてもらったので、本当に感謝している。

次は、自分が他人を支えてあげ

る番になったので、それを意識してこれから生活していけたらと思う。

まだ、大人みたいにしつかり行動するようにはなれないけれど、少しずつでもいいから、人のために動くことができるようになりた

とあたたかく見守って励ましてくださいました。遂に堅信式の日を迎えることができ天気も式を祝うかの様な穏やかな一日となりました。ただ感謝。  
堅信式を受けての感想

林 聖顕

わたしは堅信式を通して、多くの方々との出会いができた。縁を結ぶことができました。

トマス・モア 矢田 道照

このたびは松浦司教様の司式の下、堅信の秘跡を受けることができ、神の無限の愛に感謝です。最初に堅信の秘跡をすすめられた時、一番の不安は健康でした。この八年近く脊椎の病気で歩行困難の日々を送っていましたが、今回はそれ以上のが起きませんでした。

南山教会に所属しながら、大学進学の関係で現在浜松に一人暮らししている為、堅信式の勉強は浜下でカトリック信者としての信仰のあり方等を教えていただきました。ピアナ司教様、パウロ司教様、松浦悟郎司教様、そして信者の方々との出会いをし、会話することを通じ、教会に対する理解を深めることができ、教会に来ることが楽しく感じるようになりました。

受堅者名

なるい さきこ  
成井 咲喜子  
ヴ・チャン・ティエン・バン  
ふくもと れいこ  
福本 玲子  
さとだ えま  
里田 笑実  
はぎわら あいと  
萩原 逢人  
あおき ゆたか  
青木 豊  
はやし せいけん  
林 聖顕  
なかむら よしき  
中村 善輝  
かとう さなえ  
加藤 早苗  
やだ みちてる  
矢田 道照  
もりた えりな  
森田 絵里奈  
いまい つねお  
今井 常夫

堅信名

クララ  
マリア  
セシリア  
幼きイエズスと聖き  
面影のテレジア  
アンドレア  
パウロ  
使徒ヨハネ  
パトリック  
ヴェロニカ  
トマス・モア  
テレサ  
ルカ

11月中旬に突然意識不明となり救急搬送されました。急性心筋梗塞でした。助かった事は奇跡のようでした。八事日赤病院へ入院したのですが詰まっている血管は一箇所では無く、1月に再度入院治療となりました。それでは2月の堅信式までに回復できるのかと悩みながら、ただ神の御心に従おうと考え祈りました。

元々足の筋力は弱っており、新たな病气や厳しい寒さの中で一層体力の自信は失われました。しかしその様な私へパウロ神父様は



な感じ方、受け止め方があるんだな、としみじみ感じています。家に帰る道中で今日のことをふり返っていると親が話していたようで全く聞いていなくて、「感想にひたつていないで人の話を聞きなさい」と言われてしまいました。その後、も今でも散歩に思い出します。「堅信式こんな事あったっけ?と疑うようなときもあるので人間って不思議だなと思います。」

### クララ 成井 咲喜子

「あゝ、ほっとした〜。」  
これが堅信を受けたすぐ後に思った言葉です。堅信の勉強を始める前はそもそもどうして堅信を受けなければいけないのか分かりませんでした。でも、色々なことを学んだ今は、堅信式を通して神様がいつもそばで見守ってくださっていることを改めて感じるようになりました。

堅信の時はとても緊張していて、頭が真っ白だったけれど、あとから考えてみたら神様が一緒にいてくださるのなら、これから不安や心配な事があっても大丈夫と考えられると思いました。そして、そんな時にこそこの気持ちを思い出せたらいいなと思います。

### 堅信式司教様説教

このあと堅信式が行なわれますが、10回程集まって勉強したと聞きまし。そこで堅信とは聖霊とはどういうことかと勉強したと思います。わたしは小教区にいた時、堅信をうけるために連れてこられた子どもたちが、お父さんお母さんにとよく質問してました。いといけないうとよく質問してました。一番悪い答えはそういうことは神様に聞きなさい。お父さんお母さんにも教会へ行っていきますから、よく考え、その問いに答えないといいないです。神様は見えないでしょう。イエス様本当に信じているのか、本当の信じているのか、まされないでしよう。見えない神様をこういう風に信じていると、正しいかは別として自分の言葉で子どもに語らないといけません。とても大事なことです。真剣に答えることによって、堅信の秘跡がどういふものか段々と分かってくる、受けたという気持ちにならなくていいと思います。また、何故教会へ行くのと聞かれたら、ある親御さんは「教会へ行って、神様と出会って神様からいっぱい恵みをもらうためよ。」と答えた。でも、子どもは鋭いです。「教会へ行ったら神様に出会うのだったら、教会へ行かなかつたら神様に出会わないの。」と、また質問を。教会へ来た時に神様に会って、教会を出るときに神様さよならして、神様のいない世界に入っていくのではありません。そうではありませんね。神様はどこにでもいて、そのために人間に

なつて、そばにいて、復活してずっと私たちの人生にいます。つまらないうちでも神様と一緒に歩んでいられるからして忘れていくし、実感もないし、関係もなくなってしまう。でも、教会へ来たなら、そうだ、ご聖体、ミサ、共同体のなかにイエス様はいると感じる。そうだ、わたしの人生のなかにイエス様は一緒に歩んでいくのだと、ここでもう一度確認する。そして神様は、そうだよ。わたしはあなたと一緒にいるよ。私のすべてをもう一度あなたにあげるよと、あなたのところにいるしるしとしてご聖体を、そうだったと帰っていくのです。どの自分の人生のなかにイエス様がいるというその喜びの生き方をしていくのです。そのために教会があるのです。このように少しずつ答えていきましょう。(さて、)

司祭になって間もないころ、ミサ後に高校生会があった。そこにミサには来ず高校生会だけにやってくる子もいました。わたしは教会の仲間と出会って楽しく過ごしてそれだけでもいいと思つて見ていました。じつは、その当時、わたしはカトリック高校1年生の宗教対してひどいじめがありました。その子が触った机をワーツと言って、みんな触らない。その子をみな避けていた。1週間に1度だけしか行きませんでした。見ただけでわかりました。わたしはとて心な痛めた。そして、偶然にもそのいじめられている子がい

る学校に通う同じ学校の生徒が教会の高校生会に来ていた。あなたなんてか出来ないの。解決できなくていいけれど、その子に普通に「おはよう。さようなら。」とか挨拶できないのと言いました。その女の子は、皆もすごいし、いろんな事出来ないと言った。しかし、いろいろ話し合っているうちに、その子が「おはよう〜くらいなら言えるかもしれない」となった。そして、その次の日曜日高校生会の部屋で、その子が待っていると思つたら、泣いていた。えっと思つた。どうしたのと聞いた。えっと思つた。どうしたのと聞いた。でもその子はびっくりして返事してくれなかった。「そのいじめられている子は、はじめから心を閉ざしているから。無視されたと思つたのです。ね。しかも、挨拶したら、友達にあなたに挨拶してと、今度は逆にいじめられてきた。それで私はもう出来ない」と、泣いている。最後にその女の子が、わたしがもしミサに与って聖体もらって祈ったら少しは勇気を持てるかなあと。それからその子は毎週日曜日ミサに与るようになったのです。できたかどうかは知りません。でも、自分にとつて勇気を持ってやり続けたいと思つたのでしようね。そういう風に生きていきたい。わたしは教えられませんでした。本当にその通り。つまり、わたしたちは何のために教会に来て、秘跡という恵みをいっぱいもらうのは何のためですかと聞かれたら、お恵みをもらうため。教会に来たら、ミサにあずかり、ご聖体をいただくうれいねと帰るけど、でもそれは何のためです

か。何故、神様は教会を通して、わたしにこのような恵みが与えられるのか、できないかもしれないけど、チャレンジする。勇気を持ってやっていきまうという自分の目標。それは実はキリストのこの世に人間となつてわたしたちの所に来た目的でもあるのです。誰一人、さみしい思いをしたり、惨めな思い、人間の尊厳を奪われたり、差別されたり、傷つけられてはなりません。すべての人はみな神様の大切な子どもたちなのです。子どもたちを大事にするだけでなく、仲良くなつてほしいと願つておられる。バラバラで傷つて、一つになるようにみんなが仲直りするよう。勇気が持てるように。いじめられている子、差別されている子、傷つけられている子、泣いている子を見て、何とかしなければという思いが起つて来た時に、そのキリストの思いと結ばれていくのです。そのときにわたしたちには力がいるのです。力というのは、それを出来るかどうかではなく、そこに関わり続ける力です。意識を持ち続け、あきらめないでチャンス待ちながら、その歩む力を神様ください。そのために、神様は教会を通して、いっぱい恵みを与えてくれているのです。わたしはいつも一緒にいるよと、ミサの度に確認するのである。あなたが自分の人生の中にしんどい思いがあつても、あなたのそばにいますよ。そして、そこに連なる兄弟姉妹がいるよ。ミサの中で、わたしたちは毎週体験しているのです。

今日の堅信のお祈りのなかで、聖霊の賜物を願う言葉が出てきます。知恵と理解、判断と勇気、神を知る恵み、神を愛し敬う心を与えてくださいとわたしたちは祈ります。判断と勇気、このわたしたちの人生の中で何を選ぶか、それがいいことなのかわたしの進むべき道なのか本当にむずかしいとおもいます。そこを判断し歩む勇気をください。それを祈るのです。今日の堅信はそのために教会を通して与えられるのです。ある堅信を受ける子どもは、僕は堅信受けていいのかなと言いました。理由を聞いたら、神様あんまり信じていないから。小学校6年生や中学生1年生で神様を信じているということがどういうことか、神様見えないし、ピント来ないですよ。あまり信じていないから堅信を受けてはいけません。受けたらいいよと言います。わたしとつだけ条件があるとしました。それは、「神様、あなたが本当にいます。それなら、教えてください。私は知りたいです。」と希望を持つことです。それは、堅信のお祈りのときに、神を知る恵みがあるでしょう。神様が実感出来ないなら、「もつと知りたいです」と祈れば、その恵みを願った方がいいのです。そのようにして、堅信は、私たちの望みに、聖霊が答えてえとくださるのです。望まなかったら何も与えられません。聖霊はわたしたちにいろいろなものを力づけようとしていますが、わたしたちが閉ざしていたら、聖霊は働けないのです。だから、心をひらいてわたしをつかってください。

い。わたしはこうしたいです。という望みがどうしても必要になります。今日の福音は長かったですね。マタイの福音で、山上の説教だったので。一番はじめに、あなたたちは幸いです。これは今まで人間が考えていた、幸せとかこれが正しいとかというのは、ちがうよと言っているのです。「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためではなく、完成するためである。」と書いてあります。律法の古い決まりとか、あるいは、人間の作ったもの、罪をおかしたということさえも、完成するためにイエスキスが来て、あなたたちは幸いですよ。と言っているのです。一点一画という訳はヘブライ語の用途、「一ちいさなコマのようなものです。原文ではひとつも失われることなく完成するのですよ。だから、わたしたちは今日、堅信をうけて、わたしたち自身は弱い者であり、過去にあなたを傷つけたしまった、倒れてしまった、とあるかもしれません。それは過去のそのことをなかつたことにするのではなく、どんなに自分のかない過去、いじめられた経験、罪を犯してしまったことも、キリストに結ばれて、本当にそこで生きようとするなら、それが意味を持つものに変えられる。変えられていくのです。わたしたちの人生で何ひとつ捨てられるものはありません。だから、しっかりと向き合つて、そしてあなた

の心とすべての人がひとつになる、その完成のためにどうかわたしを使つてください。あなたをもつと知りたいです。そういう望みをみんなを持ちましょう。ひとつになつてもとめましよう。しばらく沈黙のうちにその望みをひとりひとり、あらたにもつようになつたしましょう。

典礼一口メモ 香部屋の窓から  
第59回 「取次ぎの祈りと死者の記念」のお話  
典礼委員長 新内飛鳥  
前回のお話とのつながりのために記念唱について触れます。  
記念とは、聖書的には、過去の出来事を単に想起することではなく、神が人間のために行われた偉大なわざを宣言することを意味すると言っています。これらの出来事を祝う典礼祭儀の中で、出来事は何らかの形で現存し、現在化されるのです。記念(アナムネシス)で教会は、イエス・キリストの受難、復活、昇天の記念を行い、私たちが御父と和解させてくださる御子のささげものを御父にささげます。  
「キリストの御からだは御血にとともにあずかる私たちが、聖霊によつて一つに結ばれますように」パンとぶどう酒がキリストの御からだと御血になるために、教会は聖霊を願い求めました。教会は、再び同じ聖霊を願い求めます。こ



ここでは、私たち自身の上に聖霊を願います。キリストの御からだと御血にあずかる私たちが、その実りである一致を実現するためには、聖霊の恵みが必要だからです。

教会は、信者が汚れないいけにえをささげるだけでなく、自身自身をささげることを選び、キリストを仲介者として、日々神との一致と相互の一致の完成に向かい、ついには神がすべてにおいてすべてとなるようにと意図しています。

「世界に広がるあなたの教会を思い起こし……」取り次ぎの祈りで教会は、この祭儀が天と地の全教会、生ける人、死せる人、また教会の牧者である教皇、教区司教、その司祭と助祭、ならびに全世界のすべての司教とその司教のもとにある教会との交わりのうちに行われていることを表明します。愛における全教会の一致とは、地上の教会だけではなく、天上と地上の全教会の交わりのことです。このため私たちは既に亡くなったキリスト者である兄弟姉妹のために祈ります。また、洗礼を受けずとも神のいつくしみのうちに亡くなった人のためにも祈ります。そして、私たち地上の教会のために、既に天上の教会にいる聖人たちの取次ぎを願い求めるのです。

奉献文は栄唱で結びます。

「キリストによって、キリストとともに、キリストのうちに、聖霊の交わりの中で、全能の神、父であるあなたに、すべての誉れと栄光は、世々に至るまで」「アーメン」奉献文全体に対して「そうです、その通りです。」と同意を示し神をたたえる「アーメン」です。この応唱はとても重要です。

### 洗礼志願式

2月26日



### 第7回小教区宣教司牧評議会

3月5日

### 司祭団より

司祭の人事があります。森神父様とフオン神父様が東京に行かれます。南山教会には助任司祭1名、ジョナサン神父様（ジョナサン・レイ・オリヴェロス・ベリアコルタ）の派遣を受けます。

### 報告・連絡事項

#### 1. 映画の上映会について

3月10日（金）11時よりマリア館ホールにて、以下の映画の上映会が行われます。

皆様、お誘いあわせの上ご参加ください。

映画「汚れなき悪戯」

MARCELINO PAN Y VINO（マルセリーノ パンとブドウ酒）

#### 2. 次期評議員について

この3年間はコロナの影響で行っておりませんでした。次回（4月2日）の評議会にて新旧評議員各位に出席していただき引き継ぎの時間を持ちたいと考えています。

### 審議・相談事項

#### 1. 今後のコロナ対策について

- ①現在のコロナ対策
  - ・記名について 2月12日の主日から中止しています。
  - ・座席の間隔について 左右の間隔を開ける為、ラベルを貼付いたしました。

家族であっても、赤ちゃんは除いて固まらない様に周知徹底をお願いいたします。

・座席の除染について 強制ではなく任意にて行っていたいております。各列のゴミ箱は撤去いたしました。（出入口付近にゴミ箱を設置。）

・ミサ中の機械換気、マスク着用、ミサ前の検温・ミサ前後の手指消毒について  
当面継続して行い5月の時点で再考することとなっています。

#### ②今後のコロナ対策について

名古屋教区からの指針は出ておりませんが、南山教会の姿勢を協議する参考資料として東京教区から出された「3月よりの感染対策」を添付します。東京教区では3月5日からマスクの着用を任意とする方針ですが、南山教会としては現時点で今まで通りゴールデンウィーク明けまでは着用を勧めいき、それまでの間に名古屋教区からの新たな指示がありましたら検討します。

#### 2. 聖週間・復活祭ミサについて

前回の評議会での審議結果通り、予約は行なうことなく、大堂の定員（人数制限）を設けて、入れない方はマリア館ホールでブリックビューイングにてミサに与れるようにいたします。（聖体拝

領はマリア館においても与ること  
が出来ます。)

駐車場係3名(教会駐車場および  
南山学園の駐車場が使用可能で  
す)  
火起こし2名(戸野部さん、成井さ  
ん)

聖堂案内係4名

ミサ配信係2名(酒井さんに依頼予  
定、カメラ係1名)

マリア館ホール案内係2名

マリア館ホールミサ配信係2名。

緊急対応係1名(医師または看護  
師) 計16名

公募にて奉仕者を募ります。よろ  
しくお願いいたします。

4月6日(木)19時からの聖木曜  
日ミサで洗足式を行いますので、  
ヨセフ会から12名参加いただき  
たいです。

### 3. 主日ミサの開祭時間変更につ いて

復活の主日後4月16日(日)よ  
り、11時のミサが中止になり、日  
曜日午前中のミサは2回になる予  
定です。

そうなった場合、主日のミサ(日  
曜日午前)の時間を30分遅くするこ  
とで皆さんが与りやすくなるので  
はないかとのご提案がパウロ神父  
様からありました。前評議会で  
賛否両論があった為、主日ミサの

開祭時間変更についてアンケート  
をおこないました。その結果に基  
づき審議いたします。  
(3月5日時点)

案①(8時9時30分) 40名

案②(8時30分10時) 77名

無効(無記名) 7名  
アンケート後のご判断を、神父  
様に一任いたします。

### 4. 南山小教区75周年の記念につ いて

50年史が発行された後の25年分  
の歴史を簡潔な冊子にまとめる案  
が出されました。

ナザレ館の植栽について、献金  
と共に記念樹植栽を募集する提案  
がされました。

記念品など、過去のようない  
ベントを行ったのかの情報を収集  
し、検討をしていきます。

### 5. その他

#### ① 営繕委員会

・2つの案件について審議され、  
承認されました

・(マリア館へのWi-Fi設置に伴う  
工事について、現在業者に見積も  
りを依頼中でひどい見積りでなけ  
れば実施する。4月の評議会で金  
額が判明する予定です。

・ナザレ館とマリア館の間が耐荷  
重に適していない為、工事が必  
要。見積りを取ったところ、マリ  
ア館の窓枠強化で約28万円。

② 答唱詩編とアレルヤ唱について

・聖歌隊奉仕ミサでは答唱詩編と  
アレルヤ唱は先唱者と聖歌隊に  
よって歌います。復活の主日(日  
中のミサ)から。皆様のご認識を  
お願いいたします。(聖歌隊がい  
ない時間帯は今まで通り唱えま  
す。)

#### ③ 財務委員会

・3月末の締めで各会の報告を提  
出いただきますよう、お願いいた  
します。

#### ④ 信徒協報告

・金沢教会での高齢化について、  
男性会・女性会の維持が困難に  
なったため、信徒使徒職部会にす  
る方向でおられます。

#### ① 典礼委員会

・3月12日(日)9時30分ミサは中  
高生の為のミサ 十字架の道行も  
中高生が奉仕します。

19日(日)9時30分ミサは子供のた  
めのミサ 十字架の道行も子ども  
が奉仕します。

20日(月)聖ヨセフの祭日 7時19  
時にミサがあります。

25日(土)神のお告げの祭日 7:30  
のみ

25日(土)、26日(日)共同回心式  
26日(日)四旬節の黙想会 柳田敏  
洋師(イエズス会)を指導司祭とし

て招きます。

・4月2日(日)受難の主日 枝の  
式を行います(すべてのミサ)

6日(木)主の晩さんミサ 19時(侍  
者のリハーサルは18時より)※今年  
から洗足式を復活させます。

7日(金)15時十字架の道行 ※こ  
の日より、神の慈しみの主日(4月  
16日)に向けてのノヴェナが始まり  
ます。主の受難の典礼 19時(侍者  
のリハーサルは18時より)

8日(土)復活徹夜祭 19時侍者の  
リハーサルは18時より)  
※カテドラルにて、4月5日(水)  
聖香油のミサ、4月29日(土)名古屋  
教区朗読研修会 13時)

#### ② 要約筆記者の会

カリタス福祉委員会、名古屋教  
区障害者連絡会主催の教区障害者  
連絡会 四旬節黙想会が3月25日  
(土)に南山教会マリア館ホール  
9時30分から16時において行われ  
ます。

テーマ:神の「笑顔」を求め  
てー聖書全体にわたってー

そちらで要約奉仕をします。そ  
のため、定例の第4土曜日3月25  
日のミサ奉仕はお休みとさせてい  
たきます。

次回、要約筆記付きのミサは、  
4月22日(土)17時予定

次回 4月2日

聖ヨセフへの祈り

聖ヨセフよ、わたしたちは苦難の中からあなたにより頼み、あなたの妻、聖マリアの助けとともに、あなたの保護を心から願います。あなたと汚れないおとめマリアを結んだ愛、幼子イエスを抱いた父の愛に信頼して、心から祈ります。

イエス・キリストがご自分の血のよってあがなわれた世界をいっくしみ深い顧み、困難のうちにあるわたしたちに力強い助けをお与え下さい。聖家族の賢明な守護者よ、イエス・キリストの選ばれた子らを見守って下さい。

愛に満ちた父ヨセフよ、わたしたちから過ちと腐敗をもたらすあらゆる悪を遠ざけて下さい。力強い保護者よ、闇の力と戦うわたしたちを顧み、天から助けを与えて下さい。かつて幼子イエスをいのちの危険から救ったように、今も神の聖なる教会を、あらゆる敵意と悪意から守って下さい。

わたしたち一人ひとりをいつも守って下さい。

アーメン

信者の消息

転出

いつまでもお元気で

転入

ようこそ

ヨセフ 深見 祐貴 (都筑教会)  
マルタ 深見 幸恵 (都筑教会)

阪倉ユーヘニオ創 (神戸中央教会)

四旬節 黙想会

テーマ  
「神の似姿の恵みを回復するために」  
講師：柳田敏洋神父様 (イエズス会)  
日時：3月26日(日)  
8時と9時30分のミサ説教  
※四旬節共同回心式 赦しの秘跡  
3月25日(土) 16時45分  
3月26日(日) 7時45分、9時15分、10時45分、  
17時45分  
カトリック南山教会

講座シリーズ カトリック南山教会

## キリスト教入門講座

信仰について興味がある方、カトリック洗礼を希望される方のための講座です。どなたでも受講できます。

ご希望の方は教会事務所にお申し込みください。

ゴールデンウィーク明から  
開講予定です！

3月、4月中に  
お申し込みください

2023年3月・4月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
3月	聖ヨセフの月 20(月)聖ヨセフ 24(金)神のお告げ	25(土)26(日) 共同回心式 黙想会26日 8:00、9:30	4(土)典礼委員会 5(日)南山小教区宣教司牧評議会 10(金)マリア会例会(懇談会) 18(土)子ども部屋 19(日)ヨセフ会班長会・教会周 辺清掃 19(日)中高生会卒業式・終業式 19(日)教会学校卒業式・終業式	5(日)城東ブロック 会議 11(土)レジオマリエ 名古屋クリア 20(月)司教座聖堂献 堂記念日 21(火)司祭・修道者 金銀祝の祝い
4月	9(日)復活の主日 16(日)神のいつくしみの 主日		3(土)典礼委員会 4(日)南山小教区宣教司牧評議会 9(日)中高生会始業式 14(金)マリア会例会(懇談会)	15(土)レジオマリエ 名古屋クリア